

別記様式（第5条第1項関係）

政務活動費収支報告書

令和5年3月31日

津山市議会議長 殿

津山市議会議員 津本辰己

津山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、交付を受けた政務活動費について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

政務活動費の総額 600,000円

2 支出

項目	支出額	備考
調査研究費 要請・陳情活動費	円	
研修費 会議費	円	
広報費	756,927円	議会だより作成送付費
広聴費	円	
資料作成費	円	
資料購入費	円	
人件費	円	
事務所費	円	
合計	756,927円	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

3 残余

政務活動費の総額－支出の総額 = ▲156,927円 /  
(600,000) (756,927)

(参考様式1)

( 令和 4 年度)

## 費目別一覧表

費目名 広報費

年 月 日	支出内容	支出額	備 考
4. 7. 15	6月定例会議会だより 発送費	147,266 円	
4. 8. 9	6月定例会議会だより・封筒印刷	68,443 円	
4. 7. 5	6月定例会議会だより 宛名印刷用 タックシール	18,700 円	
4. 11. 11	9月定例会議会だより 発送費	144,670 円	
4. 10. 19	9月定例会議会だより 宛名印刷	28,700 円	
4. 12. 16	9月定例会議会だより・封筒印刷	79,554 円	
5. 3. 30	1 2月定例会議会だより 発送費	147,606 円	
5. 3. 30	1 2月定例会議会だより・封筒印刷	84,698 円	
5. 3. 30	1 2月定例会議会だより 宛名印刷	37,290 円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
合 計		756,927 円	

※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和4年7月15日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	¥147,266円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費      4 広聴費		
	5 資料作成費   6 資料購入費		
	7 人件費      8 事務所費		

支 出 内 容	6月定例会議会だより発送費
	支払先 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 (津山郵便局：1,890通)・成名郵便局：420通)

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)
--------------------------

# 領収書

津本辰己 様

[別納引受]		
区内特別特(定)BC	14.0g	
@70	371通	¥25,970
小計		¥25,970
第一種定形	14.0g	
@84	49通	¥4,116
小計		¥4,116
郵便物引受合計通数	420通	
課税計(10%)		¥30,086
(内消費税等)		¥2,735)
非課税計		¥0

合計  
お預り金額 ¥30,086  
おつり ¥14



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2022年7月15日 15:44  
発行No. 220715A4704 端N24箱01  
連絡先：成名郵便局  
TEL:0868-29-1500

# 領収書

津本辰己 様

[別納引受]		
区内特別特(定)BC		
@62	1,890通	¥117,180
小計		¥117,180
郵便物引受合計通数	1,890通	
課税計(10%)		¥117,180
(内消費税等)		¥10,652)
非課税計		¥0

合計  
お預り金額 ¥117,180  
おつり ¥2,820

印紙税申告納  
付につき趣町  
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2022年7月15日 15:08  
発行No. 220715A3147 端N75箱02  
連絡先：津山郵便局  
TEL:0570-943-432

様式第3号(第4条関係)

# 支出伝票

支出日	令和4年8月9日		
費目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金額	¥68,443円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費      4 広聴費		
	5 資料作成費   6 資料購入費		
	7 人件費      8 事務所費		

支出内容	6月定例会議会だより (3,200部)・封筒 (2,311)印刷費 支払先 株式会社 美成 津山市平福 177-2
------	---

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

## 領収証

006840

令和4年8月9日

津山市議会議員 津本辰己 様

¥ 68,443-

- 現金 ( 0 )
- 小切手 ( )
- 手形 ( )
- 相殺 ( )
- その他 ( )

但し/印刷代金・その他 ( 議会だより 3200部 )  
上記正に領収いたしました。 ( 封筒 2311枚 )

内訳：品代 ( ) 消費税 ( )

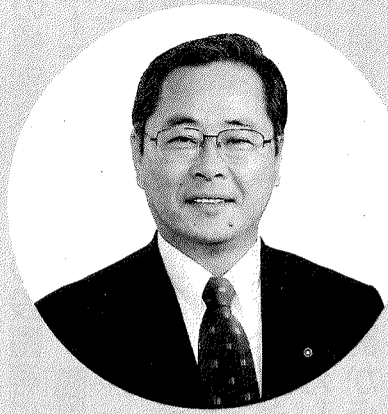


### BISEI 株式会社 美成

岡山県津山市平福177-2 〒708-0872  
TEL(0868)28-0127 FAX(0868)28-7011



# 温故知新 「市民の想いを形へ」



連日の猛暑が続く中、皆様には、こまめな水分補給など、身体には十分に気を付けていただきたいと思います。

梅雨期間が14日間と、観測史上最速で、6月28日「梅雨明け」宣言が出されました。この間の降水量は、統計の残る1990年以降最小を記録し、記録的な「空梅雨」となっており「水不足」が心配（本年51.5ミリ、平年102.9ミリ）されるところでございますが、※今後予想される「戻り梅雨」や「集中豪雨」による「雨水災害・土砂災害」の危険を回避するため、災害を想定した「地域ハザードマップ」等の活用を図り、避難経路の再確認をし、災害時には、早めの避難「人命最優先」での対応をお願いします。

津本 たつみ

六月議会だより

令和四年七月発行 第五十四号

発行責任者 津本 たつみ

- ◎本年1月から6月10日までの、本市のコロナ感染者は4,186人が確認され、年代別では、10歳未満が808人、10代793人、20代458人、30代650人、40代521人、50代312人、60代254人、70代168人、80代139人、90代以上83人であり、予防接種率の高い高齢者の感染率は少なく、予防接種率の低い年齢層の感染者が多い、ことから、「予防接種の効果」が、証明されています。
- ※コロナワクチンの追加接種（4回目接種）については、3回目接種から「5か月以上」が経過した60歳以上、また、18歳以上60歳未満の方のうち、「基礎疾患」を有する方、感染症にかかった場合の「重症化リスク」が高いと医師が認める方となっています
- ◎現在、コロナ禍による地域経済の低迷、生活困窮者の増加など、市を取り巻く状況は、ますます厳しさを増す中で、国の施策と併行して、市民経済・市民生活をどう支えていくのか「市独自の施策」実施が必要であります。
- 市民の負託に応える議会として、市民の声が施策に反映されるよう、さらに「市民与党」の議会となるよう、また、津山圏域議会のまとめ役として、責務を全うして、いきたいと思ひます。
- 議員定数問題について、市民から多くの声が寄せられている中で、津山市連合町内会の「全44支部」から「定数削減」の要望が出されました。
- ※議会として、全議員で協議する「議員会議」を招集し議論をした結果、定数削減の是非を本会議に諮ることとしました。
- ※本会議での採決は、欠員1、欠席1、議長は裁決に加わらない（可否同数時に議長決済）25名で採決した結果、3名削減賛成・13名、削減反対・12名で、3名削減が、僅差で可決されました。
- ※削減賛成議員は、安東・三浦・高橋・勝浦・村上・中島・政岡哲弘・竹内邦彦・竹内靖人・金田・岡田・森岡・吉田の、各議員でありました。
- ※次回、令和5年実施の市議会議員選挙から、「25名定員」での選挙となります。
- ※歳費についても本年度中に一定の結論を出すべく、「議員会議」で議論を進めてまいります。今後共の、ご指導・ご提言よろしく、お願いいたします。
- 6月定例会は、6月6日から28日までの23日間の日程で開会され、一般会計予算の3次にわたる補正により、補正後の予算規模は、≒485億8千万円となりました。（対前年度4.9%増）

## 「6月定例会」の動きを中心にご報告します。

1. 新型コロナウイルス感染症関連事業について  
「民生費」
  - ①生活困窮者自立支援金支給事業（126世帯）
    - ・支給対象：総合支援資金の再貸付を終了した世帯等
    - ・支給額：単身世帯6万円／月、2人世帯8万円／月、3人以上世帯10万円／月
    - ・支給期間：申請から3ヶ月
  - ②住民税非課税世帯等臨時特別給付事業（3,300世帯）
    - ・支給対象：令和4年度住民税非課税世帯、感染症の影響による家計急変世帯
    - ・支給額：10万円／世帯
    - ・支給時期：令和4年7月下旬から随時支給
  - ③子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（対象児童数：2,700人）
    - ・支給対象：児童扶養手当受給者、住民税非課税の子育て世帯、家計急変世帯
    - ・支給額：5万円／人
    - ・支給時期：令和4年6月下旬から随時
  - 「商工費」
    - ①公共交通等事業者支援事業（1,400万円）
      - ・コロナウイルス感染症の影響や、燃料高騰など厳しい状況の中で、住民の足として、「人的輸送の役割」を担う事業者に対し支援。
      - ・対象者は、バス、タクシー事業者に加え、福祉タクシーや運転代行事業者
      - ・支援額は、要件により異なるが、1事業者当たり最大で100万円を上限に支援
    - ②貨物運送事業継続支援事業（3,200万円）
      - ・緑ナンバーの自動車が5台未満で30万円、5から9台までが40万円、10から29台が50万円、30台以上が60万円を支援
      - ・黒ナンバー1台あたり3万円、上限10万円を交付
    - ③地域商品券発行事業（1.96億円）
      - ・低迷する個人消費を喚起し、地域内の経済循環を促進する。
    - ④観光需要喚起事業（3,175万円）
      - ・観光需要を喚起するため、市内に宿泊した人の費用の一部を支援する。
  - 「総務費」
    - ①危機管理（1,000万円）

・災害時における避難所内での、体調不良者等の個別スペースの設置等に、かかる経費（パーティーコンテンツ・簡易ベッド等）「教育費」

① 修学旅行が、急遽中止または延期になった場合、保護者の経済的な負担軽減を図るため、キャンセル料の一部補助（500万円）  
② 小・中学校の準要保護者に対して、就学援助で行う給食費の支援を8割から、10割に拡充（1,044万円）

## 2. まちづくり

### ① 国際ホテル跡地の整備

・住民や来街者が交流し、憩える場として、イベントにも活用できる「多目的広場」をベースとして整備する方針。  
・跡地整備に向けた実施設計を今年度を実施し、令和5年度中に整備するスケジュールで調整する。

### ② 森本慶二・記念館

・保存と利活用に向けて、財団から、土地及び建物を市に「無償譲渡」する意向が、示されています。  
・利活用については、国際ホテル跡地の整備と並行し、方向性を整理する方針が示されました。

### ③ まちじゅう博物館構想

・市内各所に点在する、文化財や建造物、町並み、文化、芸術などをつないで、来訪者が、「まち全体を博物館」と感じられるように、「官民が連携」して、取り組む方針が示されました。

### ④ 地域づくり応援事業

・少子高齢化、さらにコロナにより急激に衰退する町内会が続出している中で、単一町内会だけでは対応が困難な課題に対し、町内会の枠を超えた「相互支援」による、地域課題の解決を目指す取り組みが14地区あります。  
・今後、このような町内が増えることが予想される中、「連町支部」を一つに活動を行っていく方針が示されました。

・市の支援体制として、直接地域に出向き、地域課題の共有や地域事情に応じた必要な支援と情報提供等を、積極的に行っていくことが重要であるとの、認識が示されました。  
※地域組織（町内会運営）が、危機的な状況になる前に、確り取り組んで、いかなければなりません。

## 3. 農業振興について

### ① 集落営農基盤強化事業

・次世代を担う地域農業の担い手が、新型コロナウィルスの影響を克服し、新たな投資が行えるよう、農業機械等導入支援事業として、補助率1/2以内、1経営体あたり100万円を上限に支援します。  
・支援要件として、農業機械等の導入後、5年以上「認定農業者」として農業経営を継続し、導入機械を「耐用年数が経過」するまで、適正に管理する。

※農業機械の更新時期が、農業離れの大きな要因であり、本事業の周知拡大がさらに必要であります。

### ② 農地中間管理機構関連農地整備事業

・中間管理機構が借り受けた農地を対象に、区画の大型化などの「基盤整備」を促進する制度  
※生産者の高齢化に伴う耕作放棄地対策として有効であり、地域事情を踏まえ、中間管理機構と連携した取り組みを推進する考えが示されました。

## 4. 子育て支援について

### ① 放課後児童クラブの受入れ体制

・現在、希望者全員の受け入れが出来ていないクラブがある状況から、遅くとも、令和6年度からは全員の受け入れが出来るよう、クラブの運営体制の整備や、運営場所の確保など、「定員の拡大」に取り組む方針が示されました。

## 5. 交通安全対策について

### ① 自動車急発進等防止装置整備補助事業

・65歳以上の住民の方が、自家用車に後付けの急発進等防止装置を、整備する際に費用の2/3、上限10万円補助  
・補助を受けようとする人が使用している「車1台」が補助対象になります。

## 6. アルネについて

### ① 飲食・物品販売施設設置

・津山街づくり会社と都市整備公社が共同で、4階レストラン跡に「地産地消スペース」を設置する事業の補助予算が提示されました。  
・その概要は、地元産食材を使用した和食の提供、ふるさと納税返礼品を活用した、食事や地ビールなどの提供、地域産品の販売となっております。

※アルネへの公金投入について、その成果を注視していかねばなりません。

## 7. その他

### ① 期日前投票所について

・市内6カ所ある期日前投票所のうち、アルネ・津山投票所を廃止し、代わりにイオンモール津山2階に、投票所を新設します。  
※投票時間は、午前10:30から午後6:30までです。

### ② (仮称)道の駅城東の整備について

・林田町から勝間田町に至る国道53号沿線で、地域外から活力を呼び込む「ゲートウェイ型道の駅」を道路管理者と共同で整備することになりました。  
・この整備により、重伝建地区などの歴史的観光資源との連携強化を図り、城東地区から中心市街地へと周遊を促進し、地方創生と観光振興の加速に、繋がることを期待されます。

※今年度は、「道の駅基本計画」の策定と、「現地調査」等に着手します。

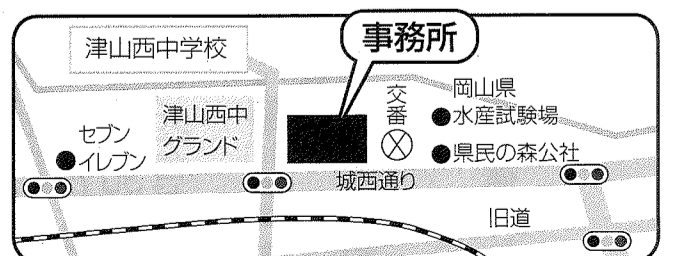
### ③ 津山駅のバリアフリー化について

・令和2年度から事業着手し、既設の跨線橋にエレベーター3基を設置  
・改札からホームまでの段差解消や、警告・誘導ブロック、蝕知案内板等の整備  
※現在エレベーターの本体工事に着手し、本年度末の完成予定です。

## 日常生活について



市政に対する要望、相談について、西中学校グランド東隣りに事務所を開設しております。気軽にお立ち寄り下さい。また、日常生活で支障を来している問題、政策提言等、お待ちしております。



津本たつみ事務所  
料金別納  
郵便

--	--	--	--	--	--	--

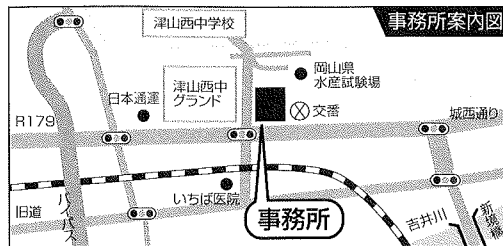
郵便区内特別

事務連絡

市民の心情を市政へ

もと「温故知新」 津山市議会議員

津本たつみ





様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和 4 年 7 月 5 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 ③ 広報費      4 広聴費 5 資料作成費   6 資料購入費 7 人件費      8 事務所費	金 額	¥18,700 円-

支 出 内 容	6 月定例会議会だより・宛名印刷用タックシール 支払先 株式会社 アサンテ 津山市小原 78-1
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 証

津市議会議員 津根様

No. \_\_\_\_\_

金額

¥18700-

但 炭粉印刷用外紙代として(2310部)

4年 7月 5日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

税抜金額

消費税額(%)

岡山県津山市小原78-1

株式会社 アサ 

代表取締役 秋濱 

TEL0868-31-2727 FAX0868-31-2728

登録番号

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和4年11月11日 /		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 ③ 広報費      4 広聴費 5 資料作成費   6 資料購入費 7 人件費      8 事務所費	金 額	¥144,670円 /

支 出 内 容	9月定例会議会だより発送費 支払先 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 (津山郵便局：1,874通)・成名郵便局：420通)
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

9A 領収書

津本辰巳 様

[別納引受] 区内特別特(定)BC @62	1,847通	¥114,514
小計		¥114,514
郵便物引受合計通数	1,847通	
課税計 (10%)		¥114,514
(内消費税等)		¥10,410
非課税計		¥0
合計 お預り金額		¥114,514 ¥114,514

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2022年11月11日 11:18  
発行No. 221111A3591 端N74箱01  
連絡先：津山郵便局  
TEL:0570-943-432

領収書

津本辰巳 様

[別納引受] 区内特別特(定)BC @70	14.0g 366通	¥25,620
小計		¥25,620
第一種定形 @84	14.0g 54通	¥4,536
小計		¥4,536
郵便物引受合計通数	420通	
課税計 (10%)		¥30,156
(内消費税等)		¥2,741
非課税計		¥0
合計 お預り金額 おつり		¥30,156 ¥40,000 ¥9,844



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2022年11月11日 10:41  
発行No. 221111A7255 端N24箱01  
連絡先：成名郵便局  
TEL:0868-29-1500

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和 4 年 10 月 19 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 ③ 広報費      4 広聴費 5 資料作成費   6 資料購入費 7 人件費      8 事務所費	金 額	¥28,700 円

支 出 内 容	9月定例会議会だより・宛名印刷 支払先 株式会社 アサンテ 津山市小原 78-1
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 証

津本辰己

様

No. \_\_\_\_\_

★

¥28,700-

内 訳	_____
現金	_____
小切手	_____ /
手 形	_____ /
消費税額等 ( % )	_____

但 宛名印刷代とL2

4年 10月 19日 上記正に領収いたしました

岡山県津山市小原78-1

株式会社 アサ

代表取締役 秋濱

TEL0868-31-2727 FAX0868-31-2728

収入印紙



様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和4年12月16日 / /		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	¥79,554円
	2 研修費、会議費		
	③ 広報費      4 広聴費		
	5 資料作成費   6 資料購入費		
	7 人件費      8 事務所費		

支 出 内 容	9月定例会議会だより (3,200部)・封筒 (2,259) 印刷費 支払先 株式会社 美成 津山市平福 177-2
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

# 領収証

9#

006934

令和 4年 12月 16日

津山市議会議員 津本辰己 様

¥ 79,554 - -

但し/印刷代金・その他 (議会印刷 3200枚  
上記正に領収いたしました。 訂書 2259枚)

内訳: 品代 ( ) 消費税 ( )

- 現金 ( 0 )
- 小切手 ( )
- 手形 ( )
- 相殺 ( )
- その他 ( )



**BISEI** 株式会社 美成

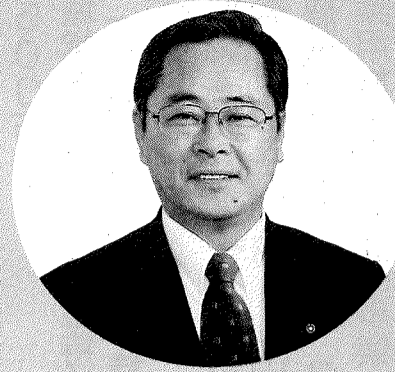
岡山県津山市平福177-2 〒708-0872  
TEL(0868)28-0127 FAX(0868)28-7011

取扱者印





# 温故知新「市民の想いを形へ」



皆様には、未だに「新型コロナウイルス」感染の終息が見えない中、また、気候不順の中で、農家の皆様には「収穫の秋」を迎え、また、「秋祭り」等、多くのイベント開催予定がある中、身体には十分に気を付けていただきたいと思っております。

津本 たつみ

九月議会だより

令和四年十一月発行 第五十五号

発行責任者 津本 たつみ

- ◎世界情勢を見てもみますと、ロシアのウクライナへの侵攻により、欧州においては、エネルギー・食糧危機が到来し、我が国においても、円安もあって、エネルギー・食糧等の価格高騰により「市民生活・事業経営」の困窮が日を増すごとに高まって来ています。
- ◎このような中、「9月定例会」において、「新型コロナウイルス」感染症及び原油価格・物価高騰対策事業として、7億8千6百万円の補正予算が生まれ、補正後の一般会計予算は「493億6百23万6千円」となりました。
- ◎また、国の臨時交付金決定により「10月臨時会」が10月26日に開催され、エネルギー価格等の物価高騰の影響を受けた住民や事業者への「負担を軽減」するため、8億1400万円の補正が生まれ、補正後の予算総額は、508億5220万円となりました。
- ◎津山市の現状は、低所得世帯が、全世帯の3割近くを占めるという状態の中、国の施策と共に、「市独自の生活支援対応」の施策実施に努めてまいります。
- ◎また、国の世論を二分していた、安倍晋三元首相の「国葬儀：9/27」に、県内14市の議長会を代表し参列しました。(岡山市は政令市での参加)
- 9月定例会は、8月29日から9月28日までの「31日間」の日程で、開会されましたので、「9月定例会」での予算の動きを中心に、ご報告します。

## 「高齢介護課」

地域介護・福祉空間整備事業  
 (3,107万円) (3法人5事業所)  
 ・認知症高齢者グループホーム等の大規模改修や「自家発電設備整備」等の、防災改修に対する補助。  
 地域医療介護総合確保事業  
 (5,204万円)  
 ・介護施設における職員用宿舍やICT環境等の整備補助。

## 「子ども保育課」

民間保育園支援事業 (906万円)  
 ・民間保育園及び認定子ども園の安定経営のための電気・ガス料金助成。  
 民間教育・保育施設整備事業  
 ・耐震化等大規模補修に対する助成。(4,156万円)  
 保育支援システム運用事業  
 (幼稚園・RS(R9))  
 ・つやま西及び、つやま東幼稚園における、業務管理システムの導入及び運用にかかる経費。(1,890万円)

## 「健康増進課」

倭文診療所管理運営事業  
 (1,500万円)  
 ・倭文診療所空調設備の更新経費。  
 倭文診療所管理運営事業  
 (全額・RS(R7))  
 ・倭文診療所の管理運営業務等の委託に要する経費。

## 「予防費」

子宮けいがんワクチン任意接種費用助成事業 (150万円)  
 ・定期接種の機会を逃し、自費で接種された方に対する償還助成(30人)

インフルエンザワクチン接種事業 (7,703万円)

・新型コロナウイルス感染症との「同時流行」が危惧される、インフルエンザの予防接種助成事業の拡大。  
 ※高齢者のうち、非課税世帯の方は無料接種、それ以外の方は、1,000円で接種を受けることが出来ます。

※高齢者以外の方は、生後6か月から高校3年生相当の方は、1回あたり、2,000円、19歳から64歳までの方は、1,000円を助成。

## 「農業振興課」

人・農地プラン事業  
 ・集落営農組織の活性化に向けた、ビジョンづくりや、共同利用機械の導入、若者の雇用経費などの助成。(750万円)

畜産振興事業(飼料高騰対策支援事業)  
 ・飼料価格高騰に伴う畜産経営の助成。(3,270万円)  
 ※助成額は、牛1頭あたり「乳用牛」は17,300円、「繁殖牛」は16,900円、「肥育牛」で3,400円。

肥料・飼料費高騰対策 (1億6,774万円)  
 ・農業者支援として、認定農業者(183人)と認定新規農業者(13人)に一律で「現金20万円」を、市独自に給付。

それ以外の市内農業者や農業法人など経営体2,518事業者も同様に、5万円を年内給付開始。

## 「農村整備課」

単独農業土木事業  
 ・老朽化が進んでいる農業用施設

(農道・水路・ため池等)の修繕対応。(1、500万円)

広域営農団地農道等維持管理事業

・ 一定要件農道の維持管理、修繕対応。(500万円)

農地災害復旧事業(現年災)

・ 令和4年7月18日～19日発生豪雨による農地災害復旧。(3、350万円)

農業用施設災害復旧事業

・ 令和4年7月18日～19日発生豪雨による農業用施設災害復旧。(2、620万円)

### 「企業立地課」

新たに工場棟を建設し操業を開始した企業に対する企業立地雇用促進奨励

・ 家屋、償却資産、新規常用雇用に対する助成。(3、077万円)

### 「土木課」

道路維持管理費

・ 利用者の安心・安全性を高めるための、市道の維持管理。(7、100万円)

単市道路改良事業

・ 市民生活に密着した市道の危険個所の解消(5、000万円)

単独交通安全施設整備事業

・ 交通安全対策のための、市道交差点改良工事。(600万円)

土木施設災害復旧事業

・ 令和4年7月18日～19日発生豪雨による土木施設災害復旧。(1、600万円)

### 「小学生のタブレットの持ち帰り」について

2学期からタブレットの持ち帰りが可能となった、経緯について、

・ 学習への主体的な姿勢が高まり、家庭学習が充実し、基礎学力の定着が図られ、常時使用することにより、スキルの向上が図られることを期待。

持ち帰りタブレットが「破損」した場合の対応  
・ 故意ではない破損については、保護者に

修理費等を求めない。

・ 故意による破損の場合は、保護者に費用負担を求める。

※故意か故意でないかの判断を明確にし、保護者への周知徹底が必要

### 「低所得者給付金」について

低所得世帯(住民税非課税世帯・家計急変世帯)に対し、一世帯当たり5万円の現金給付。(6億7、200万円)

対象世帯は、非課税1万2、500世帯、家計急変5、000世帯。(13、000世帯)

※家計急変世帯については、対象の把握が困難なことから、申請書の提出が求められます。

※12月中旬から給付が開始されます。

### 「公民館整備計画」について

現在進めている「佐良山公民館」に続き、耐年数の到達が間近で2階建ての、「大崎公民館・河辺公民館」について、平屋建てへの更新を進めていく方針が示されました。

※地域生涯学習施設として、また、緊急避難場所・地域イベント開催場所として、地域の一体性を図る施設であり、早期建替え更新を求めていきます。

### 「放課後児童クラブ」運営の改善点について

クラブの開所時間について、長期休暇中は早朝からの開所が必要となることから、職員勤務時間が不規則になり、職員の確保が困難。児童の保育業務以外に、会計事務など運営面の業務がある。

※運営負担の改善に向けた、取り組み強化を促していきます。

### 「芸備線・姫新線・因美線」の存続に向けた、議員連盟の結成について

※ローカル鉄道のあり方を議論する国土交通省の有識者会議は、赤字路線の存廃についての提言を示し、1キロメートルあ

たりの1日の平均利用者が平時に1、000人を下回るといった路線について、国と自治体、事業者が改善策を協議する仕組みを設け、慢性的な利用者の減少で赤字が続く「ローカル線」は、抜本的な見直しを迫られることになり、これらの線の存続に向けた「議員連盟」への参加について、津山市議会として、全員協議会で協議した結果、25名の賛同議員で「議員連盟」への参加が決定されました。

※また、利用が低迷する、JR 姫新線、因美線、津山線の沿線4市5町の首長による会議が、10月17日に開かれ、今後の利用促進策などについて、意見を交わしています。

結成の目的  
・ 住民の移動手段であるJR沿線地域の情報交換、情報共有し、その利用促進を図り「ローカル線」の存続と持続可能な地域発展に資することを目的とする。

### 「市営プールの適正化基本方針」について

施設の大規模改修、建て替えの「可否判断」基準

・ 維持管理費にかかるコストの縮減を図り、市費負担を圧縮する。  
・ 施設の統合、複合化の観点から、学校授業での活用を前提とする。

・ 遊泳競技の向上をはじめ、健康づくりやスポーツ振興など、多世代が利用できる施設とする。

・ 公共施設としてのレジヤールの大規模改修、建て替えは実施しない。

※現市営プール(加茂町プール・久米プール・勝北プールの3施設)

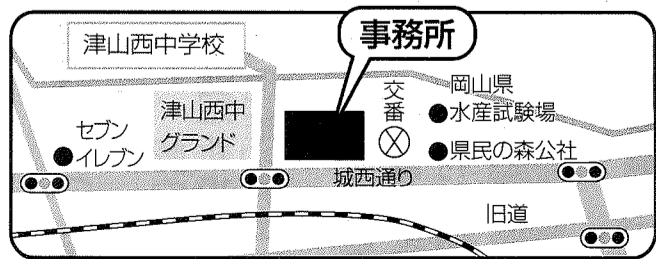
※津山スポーツ協会から、25m・可動床式・観覧席付き「公認プール」設置の請願が出され、採択しました。

※今後、適正化基本方針との調整による、「公認プール」設置についての事業実施の判断を待ちたいと思います。

## 日常活動について



市政に対する要望、相談について、西中学校グランド東隣りに事務所を開設しております。気軽にお立ち寄り下さい。また、日常生活で支障を来している問題、政策提言等、お待ちしております。



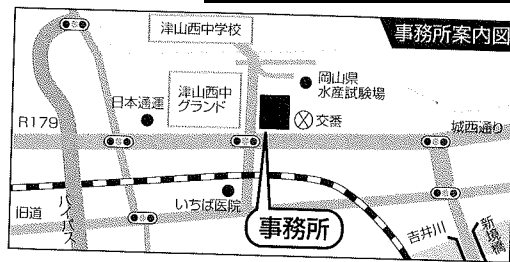


事務連絡

市民の心情を市政へ

もと「温故知新」 津山市議会議員

津本たつみ



様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和5年3月30日 / /		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 ③ 広報費      4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費      8 事務所費	金 額	¥147,606 円

支 出 内 容	3月定例会議会だより発送費 支払先 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 (津山郵便局：1,879通)・成名郵便局：435通)
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

3A

# 領収書

津本辰己 様

[別納引受]		
区内特別特(定)BC	14.0g	
@62	1,879通	¥116,498
小計		¥116,498

郵便物引受合計通数	1,879通	
課税計(10%)		¥116,498
(内消費税等)		¥10,590)
非課税計		¥0

△計	¥116,498
□計	
お預り金額	¥120,010
おつり	¥3,512

印紙税申告納  
付につき廻町  
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2023年 3月30日 10:21  
発行No. 230330A9201 端N74箱01  
連絡先：津山郵便局  
TEL:0570-943-432

3B

# 領収書

津本辰己 様

[別納引受]		
区内特別特(定)BC	14.0g	
@70	388通	¥27,160
小計		¥27,160

第一種定形	14.0g	
@84	47通	¥3,948
小計		¥3,948

郵便物引受合計通数	435通	
課税計(10%)		¥31,108
(内消費税等)		¥2,828)
非課税計		¥0

△計	¥31,108
□計	
お預り金額	¥31,110
おつり	¥2



〒100-8792 日本郵便株式会社  
東京都千代田区大手町2-3-1  
取扱日時：2023年 3月30日 11:20  
発行No. 230330A0265 端N24箱01  
連絡先：成名郵便局  
TEL:0868-29-1500

様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和5年3月30日 /		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 ③ 広報費      4 広聴費 5 資料作成費 6 資料購入費 7 人件費      8 事務所費	金 額	¥84,698円 /

支 出 内 容	3月定例会議会だより (3,500部)・封筒 (2,316) 印刷費 支払先 株式会社 美成 津山市平福 177-2
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 証

006988

令和 5年 3月 30日

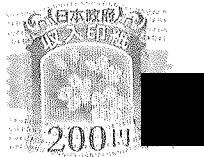
津山市議会議員 津本辰己 様

¥ 84,698 -

- 現金 ( 〇 )
- 小切手 ( )
- 手形 ( )
- 相殺 ( )
- その他 ( )

但し/印刷代金・その他 ( 議会だより 3500枚 )  
上記正に領収いたしました。 封筒 2316枚

内訳：品代 ( ) 消費税 ( )



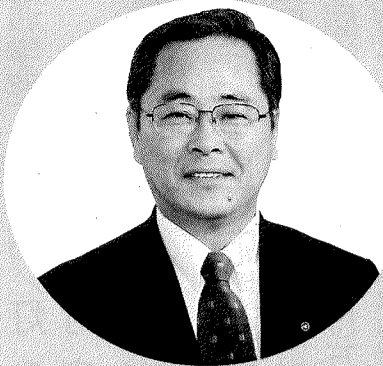
BISEI 株式会社 美成

岡山県津山市平福177-2 〒708-0872  
TEL(0868)28-0127 FAX(0868)28-7011

取扱者印



# 温故知新「市民の想いを形へ」



春風の候となりましたが、花粉症・風邪等には十分に気を付けていただきたいと思います。

また、4年を経過したコロナ感染症が未だ終結しない現在、令和5年3月13日よりマスク着用は本人の意思となりましたが、各人、感染対策を十分とり健康に気を付けていただきたいと思います。

津本たつみ  
三月議会だより

令和五年三月発行 第五十六号  
発行責任者 津本 たつみ

- 皆様方には、4期16年間にわたり、ご支援・ご指導を賜り誠にありがとうございました。今後共のご指導・提言よろしくお願いいたします。
  - 市内全域に1月24日から25日にかけて、観測史上最大の積雪があり、特に高齢者・障害者を抱える世帯には、生命にもかかわる災害となりました。
  - このことを受け市議会として、いち早く「災害対策会議」を立ち上げ、市内各地の積雪状況、何が必要かを集約し、1月26日、市長に対し要望書を提出した結果、災害マニュアルの見直し（危機管理）がなされました。
  - 令和4年度最後の3月定例会は、令和5年2月27日から3月22日までの24日間の日程で開催され、令和4年度一般会計補正額・3億860万円が計上され、補正後の予算総額は、522億7,119万円となりました。
  - また、令和5年度一般会計・当初予算＝481.5億円（対前年度2.5億円の減）・特別会計＝236.2億円（対前年度14.3億円の増）・財産区会計＝3.1千万円・企業会計＝141.7億円が提示され、合計859億6千5百万円全ての事業予算が可決されました。
  - しかし、今後さらなる、行財政改革・議会改革が求められている中で、市民福祉・生活関連整備費の圧縮があってはなりません。
  - 特に高齢者・免許返納者・障害者等の医療難民・買い物難民の解消に向けた交通手段の確保の在り方、通学道・集落道・街路灯の整備、雨水土砂災害・雪害対策等の「危機管理」対策の充実に向けた取り組みが必要であります。
  - 末端行政（基礎自治体）として守らなければならない、市民生活基盤・福祉の向上を図るためには、大型工事（箱物行政）から、市民生活を守る産業振興政策「雇用の確保」への転換、財政基盤の確立に向けた「人口減少対策」の充実が、必要であります。
  - 市議会として執行部事業予算を確りと審査し、市民の声を提言実現し、二元代表として議会の使命を発揮できる「市民与党の議会」実現にむけ、先頭に立って頑張ってください。
  - 4月16日「告示」、4月23日「投票」の統一地方選挙における「有権者の選択」が、今後4年間の「津山市の利益」・「市民の利益」・「圏域の利益」に大きく影響してくる、選挙であります。
- ※近年、投票率の低下が懸念されていますが「自分の意思」を投票で表現していただき、市民の想いを確り反映した議会になりますよう、投票に棄権の無いようお願いいたします。

## 令和5年度の主な生活関連事業について、ご報告します。（抜粋）

### 「総務費」

1. 地域高速通信施設環境整備事業

（新規・情報政策課）

① デジタル技術の恩恵を公平に受けられるよう、光サービス未整備地域において、光ファイバ網の整備を行う電気通信事業者に対し助成  
・ 上高倉、下高倉東、綾部、草加部の一部について、令和5年度内の整備完了。

2. マイナンバーカード取得促進事業

（市民窓口課）

① 一人からでも対応する訪問申請を開始するほか、郵便局にマイナンバーカードの申請受付業務を委託。

### 「民生費」

1. 多子世帯応援事業

（新規・子育て推進課）

① 安心して出産・子育てができるよう、多子世帯の第2子以降の児童を対象として、市独自の給付金を支給  
・ 第2子11歳時に10万円、2歳時に10万円  
・ 第3子以降11歳時に10万円、2歳時に10万円、3歳時に10万円

2. 子ども医療費公費負担事業

（拡充・子育て推進課）

① 通院・入院ともに、中学校卒業までの子供の医療費自己負担分を「完全公費負担」とする。  
・ 令和6年1月から、無料化の範囲を高校生まで拡大する。

3. 防犯灯設置費助成事業

（環境生活課）

① 夜間の犯罪や事故の防止を図るため、町内会に対して設置費の助成を行う。



- ・通常分 2万円/灯 (町内で年間1灯)
- ・通学路 10万円/灯 (支柱含む)
- 2万円/灯 (支柱なし)

### 「衛生費」

1. 出産・子育て応援事業 (健康増進課)
  - ① 妊産婦・子育て家族に対し、妊娠届時と出生届後に、それぞれ5万円の給付金を給付
2. 子育て世帯物価高騰対策生活応援金給付事業

- ① 新型コロナウイルス感染症や物価高騰に直面する子育て世帯を応援する給付事業
  - ・高校生までの子供がいる世帯に対し、児童一人につき1万円を支給
  - ・支給要件は、令和5年4月1日現在で、本市に住所を有し、対象となる子供を養育している方
  - ・受給者は、原則、申請不要で6月中に支給予定
  - ・高校生年代の子供のみ養育している世帯や公務員世帯等については、6月から申請を受け付け、順次支払いを行う予定です。

3. 倭文診療所診療等事業 (健康増進課)
  - ① 施設改修や医療機器を整備し、令和5年4月から、診療再開します。

### 「土木費」

1. 補助交通安全施設整備事業 (土木課)
  - ① 小中学生をはじめとした道路利用者の交通安全対策として、通学路危険箇所、歩道の設置・拡幅工事や防護柵の設置
2. 城西地区観光拠点施設等整備事業 (歴史まちづくり推進室)
  - ① 城西地区の更なる魅力向上と観光客の利便性向上のため、作州民芸館を修理し、観光駐車場の整備を進めます。

## 「市政の課題について、ご報告いたします」(要旨抜粋)

### 「津山の玄関口の整備」について

◎ 津山駅「バリアフリー化」事業として、既存の跨線橋に「エレベーター」を設置する工事が完成し、3月11日から供用開始され、利便性の向上・高齢者・障害者等に、優しい駅舎となりました。

◎ JRローカル線の存続が危ぶまれている現在、乗降客の増加に繋がることを期待します。

◎ 作陽音大の移転による、「空き教室」等の劣化がみられる中、このまま放置することは、津山の玄関口としても望ましいものではありません。また、作陽高校が本年3月の卒業式後、倉敷に移転したことは、横山・八出の地域活性化にとっても、都市計画にとってもイメージダウンであります。

※作陽学園当局の考えを聴きながら、速やかに「対応策」を講じるべきであります。

### 「産業流通団地」の債務清算に要する第三セクター等改革推進債について

◎ 平成25年度に113億5千万円を借り入れ、令和4年度末までに、約32億9,400万円の定時償還と20億9千万円の繰り上げ償還を行っています。

◎ 令和5年度は、約3億1,100万円の定時償還と、15億9,400万円の繰り上げ償還を行い、令和5年度末の起債残高は、約40億6千万円となる見込みが示されました。

※雇用の場、確保拡大目指して造成された産業団地の負債が、未だ市財政を圧迫し、市民福祉の向上予算にも大きな影響を及ぼしている中、

※久米工業団地100%の立地、産業流通団地95%の立地であることから、市においては、令和5年度に、新団地造成の候補地を絞り、造成費用や財源、開発手法などの検討に取り組む考えが示されました。

※今後の造成団地は、大面積の団地造成ではなく、生産された商品をすぐに流通に乗せる、高速道インターと直結した道路整備により、小面積且つ少ない経費での団地造成を提言していきたいと思えます。

### 「人の動き、市内移住への状況」

◎ 市内移住の年代別では20代、世帯構成としては単身世帯が多く、移住者数は増加傾向にあります。

◎ 令和3年度の移住者数は、県外・圏域外から398世帯・519人、令和4年4月から12月までの移住者数は、県外・圏域外から239世帯・320人との報告がありました。

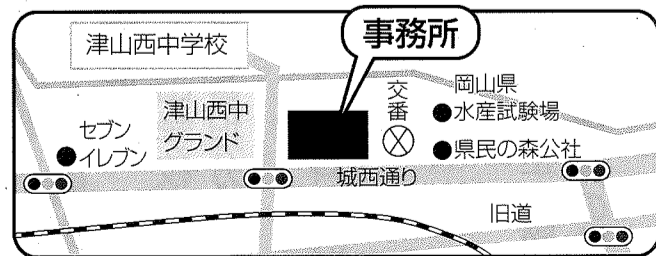
※圏域外からの移住と、雇用の場拡大による若者の圏域外流出を防ぐことが、「人口減少対策」として、さらに機能すべく取り組んでいきます。

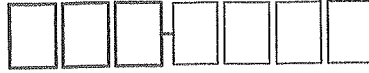
※「学びがあり・仕事があり・出会いがある」、津山市づくりに向け、確りと取り組んでいきます。

## 日常活動について



市政に対する要望、相談について、西中学校グラウンド東隣りに事務所を開設しております。気軽にお立ち寄り下さい。また、日常生活で支障を来している問題、政策提言等、お待ちしております。



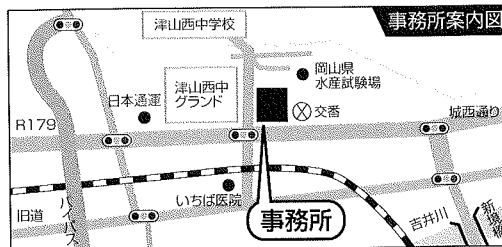


事務連絡

市民の心情を市政へ

「温故知新」 津山市議会議員

つもと  
**津本 たつみ**



様式第3号(第4条関係)

## 支 出 伝 票

支 出 日	令和 5 年 3 月 30 日		
費 目	1 調査研究費、要請・陳情活動費 2 研修費、会議費 ③ 広報費      4 広聴費 5 資料作成費   6 資料購入費 7 人件費      8 事務所費	金 額	¥37, 290 円

支 出 内 容	3月定例会議会だより・宛名印刷 支払先 株式会社 アサンテ 津山市小原 78-1
---------	--

領収書等貼付欄(支払証明書等は裏に添付のこと。)

領 収 証

津本辰巳

様

No. \_\_\_\_\_

金額

437290-

但

宛名印刷代として

5年3月20日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額(%)

税抜金額

消費税額(%)

岡山県津山市小原78-1

株式会社 アサシ

代表取締役 秋濱 孝司

TEL 0868-31-2727 FAX 0868-31-2728

登録番号